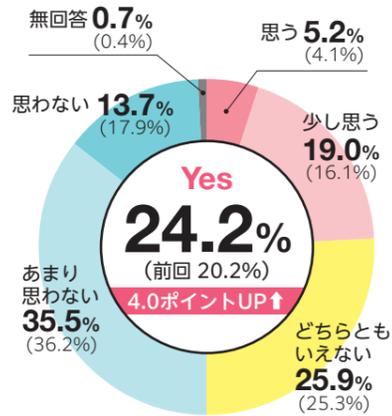


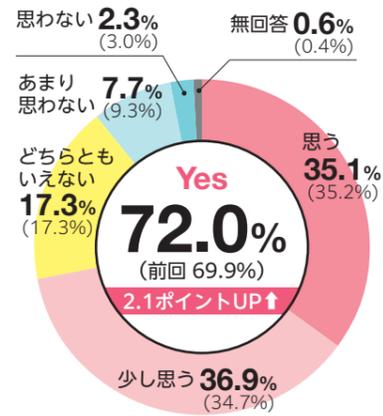
旭川市に暮らしていて日頃感じること

※グラフの百分率(%)は四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。
 ※「思う・少し思う・感じている・少し感じている・関心がある・少し関心がある」を合わせた割合をYesとしています。
 ※グラフの()内は前回調査の割合です。 ※この項目の全ての質問と結果を掲載しています。

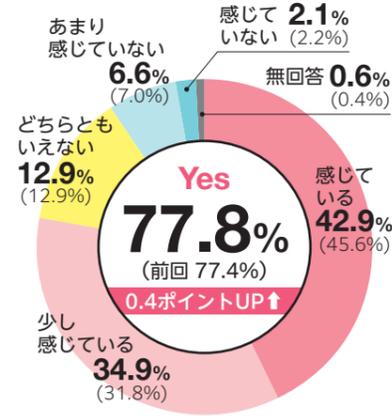
Q. 活気とにぎわいの あるまちだと思えるか



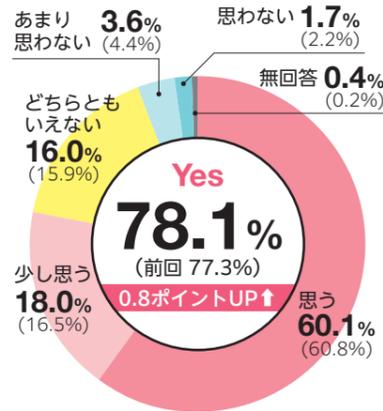
Q. 暮らしやすい まちだと思えるか



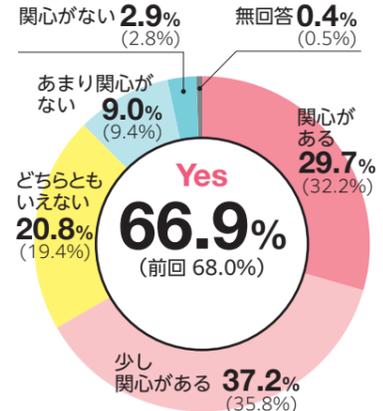
Q. 愛着や親しみを 感じているか



Q. 住み続けたいと 思うか



Q. まちづくりに関心があるか



普段の生活で感じること

生活環境に関する18項目に関して、「よい・まあよい・ふつう・少し悪い・悪い」から選んで回答してもらいました。結果は次のとおりです。

評価が高かった項目 <ul style="list-style-type: none"> 日用品などの買い物の便 緑などの自然環境 住宅の住み心地 	評価が低かった項目 <ul style="list-style-type: none"> 除雪・排雪体制 災害時の防災体制 高齢者や障害者などの福祉施設の整備(保全、有効活用)状況
---	--

市民アンケート調査の報告書は、市政情報コーナー(7の9 総合庁舎1階)、各支所、公民館、図書館、市庁などで見ることができます。



令和7年度 旭川市民アンケート調査

皆さんの声をまちづくりに

市では、昨年5月に、市政や暮らしに関して市民の皆さんの声をお聴きするアンケート調査を実施しました(前回は令和5年度に実施)。調査結果は、まちづくりの基礎資料にする他、「第8次旭川市総合計画」の進捗を確認するために活用します。今回は、主な調査結果をお知らせします。【詳細】広報広聴課 25・9100



市民アンケートの概要



調査対象	18歳以上の市民
対象者数	3,000人
抽出方法	住民基本台帳から、地域別・性別・年齢層別人口比率を考慮して無作為に抽出
回答方法	郵送またはインターネット
調査項目	12項目49問
回答数	1,508人(回収率50.3%)



これまでの暮らしに対する評価トップ3

(全34項目)

現在の満足度	今後の重要度
1位 安心して医療を受けられる体制の推進 質の高い医療の確保、救急医療体制の維持	1位 除排雪体制の充実強化 安定した除排雪体制の確保
2位 安全な衛生環境の確保 食品衛生指導や感染症への対策、動物愛護の推進、墓地・火葬場の適切な運用	2位 いじめ防止対策の推進 いじめを受けた児童生徒とその保護者への支援・相談体制の充実、いじめの再発防止への支援
3位 健康福祉都市の実現 スマートウェルネスの推進、食育や歯の健康づくりの推進、特定健診やがん検診の受診促進	3位 安心して医療を受けられる体制の推進 質の高い医療の確保、救急医療体制の維持